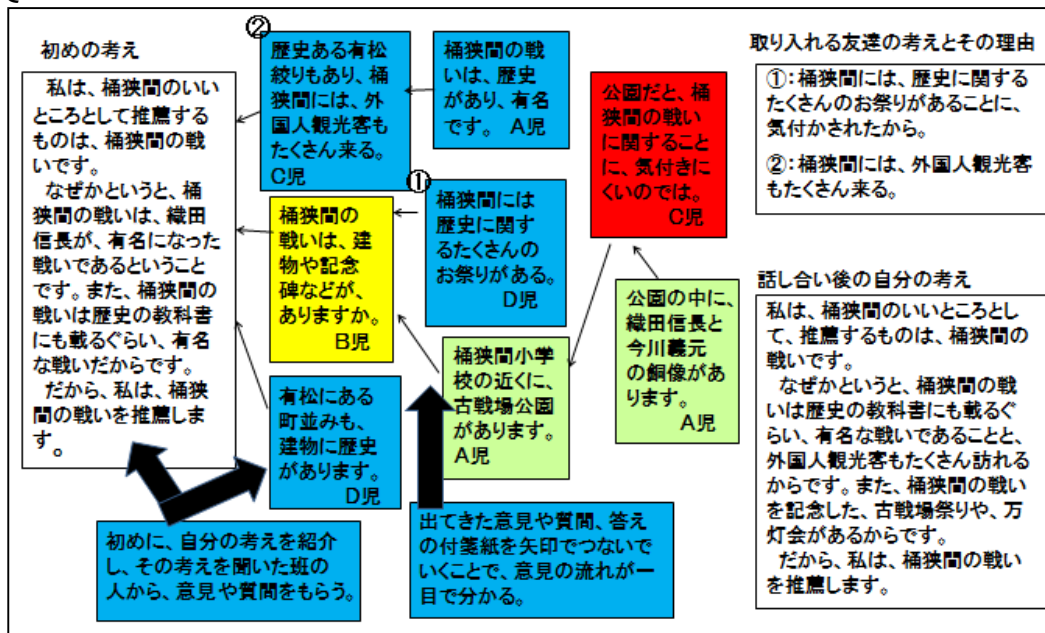


## 実践記録（小5・国語）

### 1 ねらい

意見交流を通して、友達の考えを取り入れて自分の考えをよりよくすることができる。

### 2 手立て

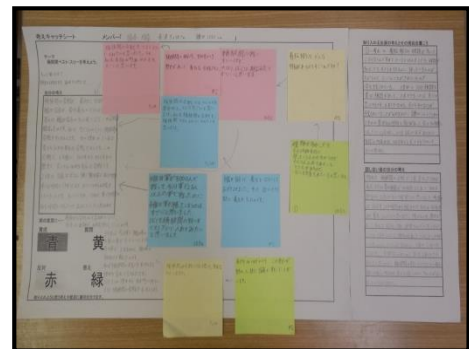


【「考えキャッチシート」で付箋紙を活用した意見交流】

### 3 実践の様子

桶狭間のいいところを考えるために、桶狭間の地域のよさについて話し合い活動を行った。

個人の考える桶狭間のいいところを「考えキャッチシート」に記入し、自分の考えをグループの友達に伝えた。そして、友達に、その考えに対する質問や意見を付箋紙で貼ってもらった。さらに、出てきた質問や意見に対する答えや、新たな意見などを、付箋紙で貼りながら交流させ、話し合い活動を行った。



【交流後の考えキャッチシート】

「なるほど。確かに、これも桶狭間のいいところだね。」と、グループの友達の意見を聞き、桶狭間のよさを改めて実感している姿が見られた。

意見交流後には、出てきた意見の中から取り入れたい考えを決め、新たな自分の考えとしてまとめた。

### 4 成果と課題

- 考えキャッチシートで意見交流をしたことで、出た意見を可視化することができ、まとめやすくなった。
- 考えを色分けした付箋紙を使うことで、意見の流れが分かりやすくなり、友達の意見を自分の考えに取り入れやすくなった。
- 付箋紙に書く時間が多くなり、発表する時間が十分にとれなかったグループもあった。